

箕輪町 農業委員会だより

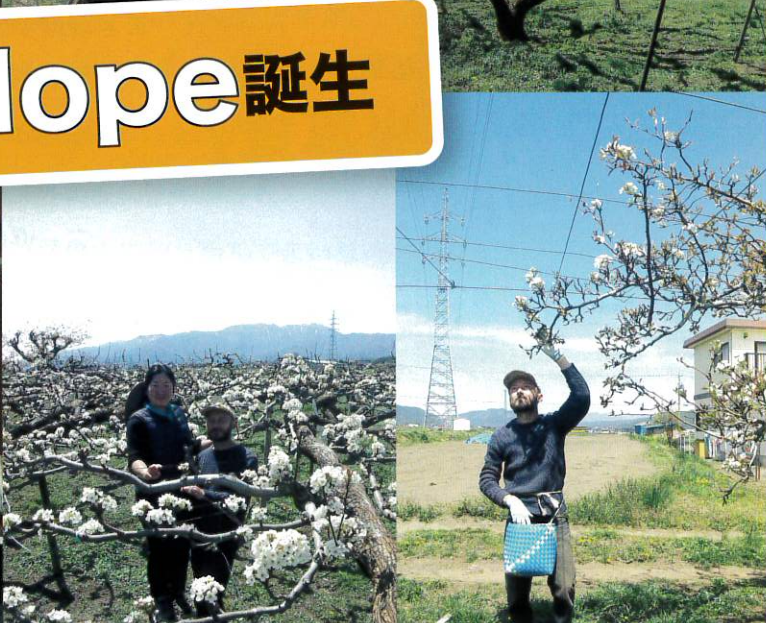
農業Hope誕生



新規就農者訪問

ルーカス尚美さん(49)

ルーカスクリストファーさん(48)



花粉採取

長岡在住のお二人に、
カフェにリノベーションしたお宅で
お話をお聞きしました。

尚美さんは東京生まれの千葉育ち。クリストファーさんはイギリス生まれ。東南アジアを旅行していた際、日本は良い所だと聞きゆっくり見たいと英会話教師をしながら滞在。東京で仕事をしていた尚美さんと知り合い結婚されました。お二人とも農業にも箕輪町にも縁もゆかりもありませんでした。地方で起業したいと考えた尚美さんは山が美しい長野を選択、条件の良い物件を見つけ現在のお宅に移住しました。役場に相談したところ地域おこし協力隊を勧められ活動。任期を終えカフェに力を入れながら、農業に興味があった尚美さんは閉園する梨園があると聞き梨の木を守りたい！と栽培を始めました。何かと手が掛かる梨はとても大変ですが、やりがいがあると明るくおっしゃいます。現在三反歩の梨園、一反歩の畑に加え近所の農地を頼まれ何を栽培するか思案中。今年一月に英会話教師を辞めたクリストファーさんは農業に専念するそうです。宿泊もできるカフェでは上伊那地域の方達に地元の良さを知ってもらいたいと、農業体験をしながらの宿泊をすすめています。

てんとう虫には肉食系と草食系がいるのをご存知でしょうか？
肉食系てんとう虫はサヤ羽の光沢があり、星の数が2星から10星以上あるものや、カメノコテントウのように星ではないものもいます。

幼虫は背中にあまり突起がありません。一般のナミテントウムシは主にアブラムシを主食としていて、幼虫の時からたくさんのアブラムシを捕食します。

秋から春先にかけてハウス内でほうれん草などを作る際に外のハコベやホトケノザにいるてんとう虫をハウス内に入れておくと、春先のアブラムシの発生を抑えることができます。

これからジャガイモやナスなどを作付けするとその葉を食べにやってくるのが「ニジュウヤホシテントウ」です。肉食系てんとう虫に比べサヤ羽に光沢が無く毛の生えたような色をしていて名前の通り、星が28個程あります。この幼虫は背中に黒色の毛が生えていて先端が何本かに分かれていますのでナミテントウの幼虫と見分けがつかず。

ニジュウヤホシテントウは葉の表面を食害していることが多く、潰そうとすると葉から転げ落ち地表からまた作物に上がってきます。ニジュウヤホシを寄せ付けけないコツは、葉の表面を食害するので、例えばジャガイモやナスであれば幼虫の発生初期に葉の表面が白くなるほど苦土石灰の粉を撒いておくと効果があります。

特徴

サヤ羽の光沢があり
星の数が2星から10星以上
カメノコテントウのように
星ではないものもいる

アブラムシを捕食する
肉食系てんとう虫

ナミテントウムシ



ポイント！
春先のアブラムシの発生を抑えてくれる

目から うろこ編 ぞのー

「草食系てんとう虫」

唐澤 金実さん（沢）

特徴

サヤ羽に光沢が無く毛の生えたような色
名前の通り星が28個程あり
ジャガイモやナスなどを作付けすると
その葉の表面を食害

野菜の葉を食害する
草食系てんとう虫

ニジュウヤホシテントウ



ポイント！
幼虫の発生初期に葉の表面が白くなるほど
苦土石灰の粉を撒いておくと効果あり

コミュニケーション重視の委員会活動を進める

会長 鈴木 健二

本年4月1日、新しい任期の箕輪町農業委員会が発足し、第1回総会で委員会の構成が定まりました。私は会長を任されることになりました。力不足ゆえ職責の重さに身の引き締まる思いで一杯ですが、22人の委員と事務局の力を結集し、委員会が担うべき役割を果たしていく所存でございます。3年間よろしくお願い申し上げます。

農業に関して山積する課題を前にして、委員会の活動は多岐に渡っています。荒廃地解消と農地集積・集約は最優先で取り組んでまいります。加えて、新規就農者・自給的農家・大規模農家の後継者の営農支援の方策について、人・農地プランや地区営農組合での話し合いを基本にコミュニケーションを重視して活動していきたいと考えております。

コロナ禍の不自由な生活が続きそうですが、町民の皆様には、委員会の活動に対して、引き続き、ご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。簡単ではございますが、委員会を代表してのご挨拶とさせていただきます。

農地と農業を守り抜く

会長代理 春日 初

突然の大役に責任の重さを感じています。ご承知の通り、農業を取り巻く状況は大変厳しいものがあります。本年4月から高年齢者雇用安定法(70歳までの就業確保の努力義務)が施行となりました。これは耕作できない農地の増加と営農組合や認定農業者等の受け手への人材供給の減少にさらに拍車がかかるのではと心配されます。

農地と農業を守り抜くことを目指し、農業委員会がチーム一丸となって課題に取り組むよう力を尽くしていきたいと思っております。



農業委員会の主な活動

◎ 定例総会、全員協議会

毎月開催：農地転用、利用権設定、農地改良などの審議

◎ 農地パトロール、農地利用意向調査

随時：違反転用や荒廃農地の解消・発生防止、農家との話し合いなど

◎ 農地相談

奇数月の15日頃、役場にて相談会を開催

◎ 人・農地プラン

11月頃地区ごとの懇談会、全体会、検討委員会

◎ 広域農業委員会大会

北部3町村懇談会 / 県・郡大会 / 女性委員大会 / 会長会など

◎ その他

長野県農業開発公社（農地中間管理機構）との連携による農地集積・集約
農振農用地解除審議 / 上伊那ファーマーズ表彰（農業名人・農業功績者）
農業再生協議会との連携 / 農業振興ビジョン策定 / 各地農業視察
県選出国會議員・町議会・町商工会・みのわ営農・JAとの懇談会
全国農業新聞購読・農業者年金加入・家族経営協定の勧誘
認定農業者・青年就農者・新規就農者の承認や懇談会 など

箕輪町農業委員会の各地区担当委員（任期：2024年3月まで）



唐澤 金実
沢上北部1組
79-5668



大槻 憲治
沢 15組
79-6116



藤田 久一
大出4組
79-5525



農政部長
関 幹子
八乙女1組
79-3894



小林 正俊
下古田1組
79-3312



唐澤 稔
上古田3組
79-4027



唐澤 俊秀
中原2組
79-5783



会長代理
春日 初
松島 西小路
79-4370



唐澤 健二
松島 春日町
79-6467



小野 健一朗
松島 南町3
79-0530



倉田 孝子
木下 上一東
79-5172



原 美鈴
木下 南部
79-3138



藤森 英雄
木下 南城
79-4596



小松 孝寿
木下 南原
79-5219



櫻井 克成
木下 一の宮2
70-8536



赤沼 好秋
富田 2組
79-5861



唐澤 由寛
中曽根 1組
79-5010



藤澤 昭二
三日町 上棚
79-4959



井口 雅文
福与 卯の木
79-3801



農地部長
金澤 博
長岡 大門
79-5428



上田 千志
南小河内 北部
79-5711



会長
鈴木 健二
北小河内 中村
70-6212

JA上伊那北部営農センター
農事組合法人みのわ営農 → 79-0636

地区営農組合（5地区）：連絡先は上記の農業委員会の各地区担当委員におたずねください

北部（沢/大出/八乙女/下古田）、中部（上古田/中原/松島）、南部（木下/富田/中曽根）、箕輪（三日町/福与）、東箕輪（長岡/南・北小河内）

箕輪町農業委員会だより 第7号 発行2021年7月1日
農業委員会事務局（役場 産業振興課内）0265-79-3170

編集後記：ある専門家いわくまず自分の周囲に常に網（ネット：Net）をはり、問題をおびきよせて爪（ネイル：Nail）でひっかけ、最後にそれを一つの巣（ネスト：Nest）にまとめる。この三つのNこそ問題発見の三大要諦だと言っています。新委員を迎え新体制でスタートしました。常に問題意識をもってことに当たっていききたいものです。本年も農業委員会だより購読をよろしく願います。（昭二）